

データシート – 最終版

回復力、高速性、効率性

Exos[®] CORVAULT自己修復 ストレージ



Exos[®] CORVAULT自己修復ストレージは、システムのあらゆる側面に業界屈指のイノベーションを採用して、ペタバイト規模のストレージ・インフラストラクチャの常識を変えます。

主な利点



製品の特長

- 最高密度のエンクロージャーに1.9PB（物理容量）を備えているため、容量をスムーズに拡張できます。
- 最高14GB/秒のシーケンシャル読取り、12GB/秒のシーケンシャル書込み、17,680 IOPSの性能でデータアクセスを高速化します。
- 特別に調整されたモジュール式シャーシが、振動や音響による干渉、熱、電力異常などからドライブを保護することで、ドライブの性能と製品寿命を最大限に高めます。
- Seagateによる設計と製造により、緊密に統合され、互換性が高く、予測可能な性能を実現します。
- マクロエッジ環境やコア・データセンターに最適な容量、信頼性、スピード。

いまだかつてないインテリジェント・ストレージの登場。 Exos CORVAULTは、高度なデータ保護、セキュリティ、簡素化された管理機能で、エクサスケールの世界における課題に対処します。

信頼性の高い自己修復機能。 99.999%の可用性を誇る実績ある設計。Autonomous Drive Regeneration (ADR) が、ハードディスク・ドライブをその場ですぐに自動で置き換えることで、管理者の負担と電子廃棄物を減らします。

ハイパースケールクラスの効率性。 4Uで1.9PBの最高データ密度と最新のハードディスク・ドライブ技術を融合することで、最先端のクラウド・サービス・プロバイダに匹敵するストレージ効率を実現します。

スピードと回復力を備えた設計。 第6世代のVelosCT ASICとADAPTレイジャー・コード・データ保護ソフトウェアを搭載した冗長性の高いアクティブ/アクティブ構成のコントローラが、諸経費、スループット、管理、復旧を劇的に簡素化します。

強力な構成と管理。 ワンボタン構成が展開をスピードアップする一方で、有益なりモート診断と無停止システム・アップデートが保守作業を簡略化します。

Seagate Secure内蔵。 ハードディスク・ドライブは自己暗号化 (SED) 機能を備え、コントローラレベルでの諸経費なしで、最大限のセキュリティを実現します。安全なファイル転送を実現するSFTP。オプションのFIPS 140-3構成。



仕様	
コントローラ	第6世代のVelosCT ASICを搭載し、冗長性が高くホットスワップ対応したアクティブ/アクティブ構成のコントローラ
システム性能	14GB/秒のシーケンシャル読み取りスループット、12GB/秒のシーケンシャル書き込みスループット、17,680 IOPS
デバイス・サポート	最高106台のExos [®] X18自己暗号化SAS HDD
データ保護	Seagate ADAPTイレイジャー・コーディング-または RAID 5、6
自己修復技術	Autonomous Drive Regeneration (ADR)
ホットスワップ対応コンポーネント	8枚の取り外し可能なエキスパンダ・カード、24のHDDベースプレーン当たり2枚 冗長性の高いホットスワップ対応のドライブ、ファン、電源装置
システム容量	1,908PB (物理容量)
物理仕様	高さ: 176.4mm/6.94インチ 幅 (ツメ・レールを除く): 441mm/17.36インチ 奥行 (ハンドル込みケーブルを除く): 1,139mm/44.84インチ 重量: 44.9kg/99ポンド 重量 (ドライブ込み): 131.5kg/290ポンド
ホストI/Oポート	コントローラ1台あたりmini-SAS HDポート4つ (合計8つ)
管理	
インターフェイスの種類	10/100/1,000イーサネット
対応プロトコル	SNMP、SSL、SSH、SMTP、HTTP(S)
管理コンソール	ウェブベースのGUIまたはコマンド・ライン・インターフェイス (CLI)
管理ソフトウェア	Seagateシステム・ストレージ管理コンソール ワンボタン構成 リモート診断 無停止アップデート
電源要件 - AC入力	
入力電力要件	200V~240V AC、50Hz/60Hz
PSUあたりの最大出力	2,000W
環境/温度範囲	
動作時/非動作時の温度	5°C~35°C (41°F~95°F、900mを超えると300mあたり1°C減) / -40°C~70°C (-40°F~+158°F) (最大変化率: 20°C)
動作時/非動作時の湿度	-12°C DP/10~80% (最高) (不凝縮) / -12°C DP/5~100% (最高) (不凝縮)
動作時/非動作時の衝撃性	3.0g、11ms (回転軸当たり) / 20.0g、7ms、10衝撃パルス (X軸とY軸ごとに正と負の方向に2回の衝撃、Z軸の正の方向に2回の衝撃) または STA 3H (ラックにマウントした状態ですべての面から水平方向の衝撃、約10cmからの落下試験)
動作時/非動作時の耐振動性	0.18Grms、5Hz~500Hz、回転軸当たり30分 / 0.54Grms、6Hz~200Hz (ISTA 3E)
規格 認証	
安全性認定	UL 60950-1 (米国) CAN/CSA-C22.2 No.60950-1-07 (カナダ) EN 60950-1 (欧州連合) IEC 60950-1 (海外) CCC (中華人民共和国 - CCC電源) BIS (インド - BIS電源)
Ecodesign	委員会規制 (EU) 2019/424 (指令2009/125/EC)
エミッション (EMC)	FCC CFR 47 パート15 サブパートB クラスA (アメリカ合衆国) ICES/NMB-003クラスA (カナダ) EN 55032:2012クラスA (EU) AS/NZS CISPR 22/CISPR 32クラスA (オーストラリア/ニュージーランド) VCCIクラスA (日本) KN 22/KN 32クラスA (韓国) CNS 13438クラスA (台湾)
ハーモニクス	EN 61000-3-2 (EU)
フリッカ	EN 61000-3-3 (EU)
イミュニティ	EN 55024 (EU) KN 24/KN 35 (韓国)
環境基準	RoHS指令 (2011/65/EU) WEEE指令 (2012/19/EU) REACH指令 (EC) 番号1907/2006
標準マーク/認証	米国、カナダ、欧州連合 (EU)、オーストラリア/ニュージーランド、日本、中国 (中華人民共和国)、ロシア、メキシコ、ドイツ、韓国、台湾、インド

seagate.com



© 2021 Seagate Technology LLC.無断での引用、転載を禁じます。Seagate、Seagate TechnologyおよびSpiralロゴは、アメリカ合衆国および/またはその他の国におけるSeagate Technology LLCの登録商標です。Exos、Exosのロゴ、およびSeagate Secureは、米国およびその他の国々におけるSeagate Technology LLCまたはその関連会社の商標または登録商標です。その他の商標または登録商標は各社の所有物です。ドライブの容量を示す場合、1ギガバイト (GB) は10億バイトに、1テラバイト (TB) は1兆バイトに相当します。コンピュータのオペレーティング・システムによっては異なる測定基準が使用されている場合があり、容量が低く表示されることがあります。また、容量の一部はフォーマットやその他の機能に使用されるため、データの保存用には使用できません。実際のデータ転送速度は、使用するインターフェイスやディスク容量などの動作環境等によって異なる場合があります。製品内容または仕様は、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。DS2058.1-2101JP 2021年1月